

7. 授業科目年次配当表

①獣医学専攻博士課程

授 業 科 目		単 位	開 講 年 次						
			1 年		2 年		3 年		
			前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	
専 門 分 野	基礎獣医学	基礎獣医学演習Ⅰ	4	4	4				
		基礎獣医学演習Ⅱ	4			4	4		
		基礎獣医学演習Ⅲ	4					4	4
		基礎獣医学研究実験	12	6	6	6	6	6	6
	臨床獣医学	臨床獣医学演習Ⅰ	4	4	4				
		臨床獣医学演習Ⅱ	4			4	4		
		臨床獣医学演習Ⅲ	4					4	4
		臨床獣医学研究実験	12	6	6	6	6	6	6
	応用獣医学	応用獣医学演習Ⅰ	4	4	4				
		応用獣医学演習Ⅱ	4			4	4		
		応用獣医学演習Ⅲ	4					4	4
		応用獣医学研究実験	12	6	6	6	6	6	6
形態機能学特殊講義		2	1	1	(1)	(1)	(1)	(1)	
臨床獣医学特殊講義		2	(1)	(1)	1	1	(1)	(1)	
応用獣医学特殊講義		2	(1)	(1)	1	1	(1)	(1)	
予防獣医学特殊講義		2	(1)	(1)	1	1	(1)	(1)	
国際獣医情報学特殊講義		2	1	1	(1)	(1)	(1)	(1)	

②獣医保健看護学専攻修士課程

授 業 科 目		単 位	開 講 年 次			
			1 年		2 年	
			前 期	後 期	前 期	後 期
基礎・応用獣医保健看護学	動物形態・機能学特論	2	2		(2)	
	動物感染症学特論	2	2		(2)	
	動物病理学特論	2	(2)		2	
	基礎・応用獣医保健看護学特論	2		2		(2)
	公衆衛生学特論	2	(2)		2	
	動物栄養学特論	2		2		(2)
	基礎・応用獣医保健看護学演習Ⅰ	2	2	2		
	基礎・応用獣医保健看護学演習Ⅱ	2	(2)	(2)	2	2
	基礎・応用獣医保健看護学特別研究	10	5 (10)	5 (10)	5	5
臨床獣医保健看護学	生産動物医療学特論	2	2		(2)	
	動物衛生学特論	2	2		(2)	
	伴侶動物医療学特論	2		2		(2)
	動物行動学特論	2	(2)		2	
	動物看護学特論	2	(2)		2	
	動物理学療法学特論	2		2		(2)
	臨床獣医保健看護学特論	2		2		(2)
	臨床獣医保健看護学演習Ⅰ	2	2	2		
	臨床獣医保健看護学演習Ⅱ	2	(2)	(2)	2	2
臨床獣医保健看護学特別研究	10	5 (10)	5 (10)	5	5	
生命倫理と研究倫理		2	2		(2)	

別表 酪農学研究科食生産利用科学専攻（博士課程）

専門教育科目			
授業科目	必修単位数	選択単位数	単位数合計
植物資源生産学Ⅰ		2	2
植物資源生産学Ⅱ		2	2
動物資源生産学Ⅰ		2	2
動物資源生産学Ⅱ		2	2
食資源開発利用学Ⅰ		2	2
食資源開発利用学Ⅱ		2	2
応用食品化学Ⅰ		2	2
応用食品化学Ⅱ		2	2
微生物利用学Ⅰ		2	2
微生物利用学Ⅱ		2	2
農業経営政策学Ⅰ		2	2
農業経営政策学Ⅱ		2	2
食料経済学Ⅰ		2	2
食料経済学Ⅱ		2	2
食生産利用科学総合演習Ⅰ	1		1
食生産利用科学総合演習Ⅱ	1		1
食生産利用科学総合演習Ⅲ	1		1
特別研究	4		4
計	7	28	35
備考	履修基準		
	博士課程の修了に必要な単位数は、必修科目以外に1分野の授業科目4単位を修得し、11単位以上とする。		

別表 酪農学研究科食品栄養科学専攻（博士課程）

専門教育科目			
授業科目	必修単位数	選択単位数	単位数合計
加工特性分野			
食品加工特性学特別講義		1	1
食品物性学特別講義		1	1
食品加工・物性特性学演習		1	1
栄養機能分野			
食品栄養機能化学特別講義		1	1
食品機能生化学特別講義		1	1
食品栄養機能・生化学演習		1	1
健康栄養分野			
健康栄養学特別講義		1	1
臨床栄養学特別講義		1	1
健康・臨床栄養学演習		1	1
食環境管理分野			
食品微生物管理学特別講義		1	1
食品環境汚染学特別講義		1	1
食品環境汚染学演習		1	1
論文			
計		12	12
備考	履修基準		
	博士課程の修了に必要な単位数は、6単位以上とする。 (1) 必修科目 所属する分野の授業科目 3単位 論文 (2) 選択科目 他の分野の特別講義から3単位以上		

別表 獣医学研究科獣医学専攻（博士課程）

専門教育科目				
授業科目	必修単位数	選択単位数	単位数合計	
専門分野	基礎獣医学演習Ⅰ		4	4
	基礎獣医学演習Ⅱ		4	4
	基礎獣医学演習Ⅲ		4	4
	基礎獣医学研究実験		12	12
	臨床獣医学演習Ⅰ		4	4
	臨床獣医学演習Ⅱ		4	4
	臨床獣医学演習Ⅲ		4	4
	臨床獣医学研究実験		12	12
	応用獣医学演習Ⅰ		4	4
	応用獣医学演習Ⅱ		4	4
	応用獣医学演習Ⅲ		4	4
	応用獣医学研究実験		12	12
形態機能学特殊講義		2	2	
臨床獣医学特殊講義		2	2	
応用獣医学特殊講義		2	2	
予防獣医学特殊講義		2	2	
国際獣医情報学特殊講義		2	2	
計		82	82	
備考	履修基準			
	専門分野は、1分野の授業科目24単位を必修とする。 特殊講義より3科目6単位以上修得すること。			

別表 獣医学研究科獣医保健看護学専攻（修士課程）

専門教育科目			
授業科目	必修単位数	選択単位数	単位数合計
基礎・応用獣医保健看護学			
動物形態・機能学特論		2	2
動物感染症学特論		2	2
動物病理学特論		2	2
基礎・応用獣医保健看護学特論		2	2
公衆衛生学特論		2	2
動物栄養学特論		2	2
基礎・応用獣医保健看護学演習Ⅰ		2	2
基礎・応用獣医保健看護学演習Ⅱ		2	2
基礎・応用獣医保健看護学特別研究		10	10
臨床獣医保健看護学			
生産動物医療学特論		2	2
動物衛生学特論		2	2
伴侶動物医療学特論		2	2
動物行動学特論		2	2
動物看護学特論		2	2
動物理学療法特論		2	2
臨床獣医保健看護学特論		2	2
臨床獣医保健看護学演習Ⅰ		2	2
臨床獣医保健看護学演習Ⅱ		2	2
臨床獣医保健看護学特別研究		10	10
共通			
生命倫理と研究倫理論	2		2
計	2	54	56
備考	履修基準		
	修士課程の修了に必要な単位数は、30単位以上とする。 (1) 必修科目 指導教員の担当する特論 2単位 所属分野の演習 4単位 所属分野の特別研究 10単位 生命倫理と研究倫理 2単位 論文 (2) 選択科目 演習及び特別研究を除く、その他の科目から12単位以上		